令和6年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧						
事業区分	事業名	_	É総額(千円) 森林環境譲与税 うちん (千円) (モ	世の財源 千円)	実績	税導入の効果
実施体制の整備	森林経営管理総合研修事業費	7, 630	7, 630	森林経営管理制度を推進するため、市町村林務行政の支援や林業経営に必要な専 0 門的な知識・技術を有した人材である「岐阜県地域森林監理士」や、林業事業体 にて中核的な役割を果たす「施業プランナー」を養成	・岐阜県地域森林監理士養成研修 17日間 認定者数3名 ・施業プランナー育成研修 13日間 修了者数9名 ・施業プランナー実践力向上研修 7日間 参加者数2名	【総括】 市町村の体制の支援をはじめ、担い手対策、森林教育等 の施策を横断的に実施することにより、25市町村におい て、森林経営管理制度に基づく意向調査が3,427ha実施され、市町村による間伐が598ha行われた。
事業支援システムの構築	市町村森林管理支援強化事業費	30, 817	30, 809	8 森林経営管理制度に取り組む市町村を総合的に支援するため、「地域森林管理支援センター」を運営	・相談対応80回・巡回支援111回 (34市町村)・市町村林務担当職員研修14回/80時間(参加者数193名)・専門家等への相談13回・岐阜県地域森林監理士による短期支援60回/148時間(16市町村)・市町村間伐実施計画策定支援	【詳細】 〇実施体制の整備 岐阜県地域森林監理士の養成や施業プランナーの育成、 市町村職員への研修など地域の森林づくりを支える人材の育成を通して、市町村の林務行政全体の体制強化につながった。 〇事業支援システムの構築、アドバイザー等の人材派遣「地域森林管理支援をクー」の運営や理制度に取り県地域組制度に取りによる間代の実施なども市町村が森林所有者ととは、市町村による間代の組みがプラーである。また、「Gークレジット制度」を運用し、16件のプラーでは、1、752t-C02のクレジットを認証した。 〇森林整備の支援等 強風や大雪等による停電及びこれに起因する被害発生の抑止に向け、を登録するとともに、1、752t-C02のクレジットを認証した。 〇森林整備の支援等 強風や大雪等による停電及びこれに起因する被害発生の抑止に向け、また、低コスト再造林に取り組む団体の支援により、皆伐後の再造林が図られた。
	森林情報精度向上事業費	16, 907	16, 870	市町村による森林管理等を支援するため、地籍調査結果を森林簿等に反映するな 37 ど、県が管理する森林情報の精度を向上し、「岐阜県森林クラウドシステム」を 用いて市町村や林業事業体に提供	・地籍調査データを基に林小班の境界情報や地番情報を更新 更新前38,224件 → 更新後44,988件 ・市町村等からの依頼に基づく林小班の所有者情報等の更新 57件 ・登記上の地番と一致していない森林簿データの解消 974件	
	岐阜県森林クラウドシステム構築及び運 用保守事業費	15, 594	15, 594	0 市町村や林業事業体等と森林情報を効率的かつ迅速に共有できる「岐阜県森林クラウドシステム」の運用保守及び改修並びに操作研修を開催	・造林補助申請機能や治山台帳・施設管理機能等の改修 ・市町村向け操作研修 3回開催 参加者数延べ78名 ・林業事業体向け操作研修 1回開催 参加者数44名	
	G-クレジット認証推進事業費	64, 704	64, 696	健全で豊かな森林づくりと「脱炭素社会ぎふ」を実現するため、県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度である「G-クレジット制度」を運用8・運営事務局の設置・登録審査及び検証の実施・管理システムの構築 等	・プロジェクト登録:16件 ・クレジット認証 : 8件 (1,752t-C02)	
	森林研究所県単試験調査費(譲与税分)	953	953	針広混交林化に向けた適地判定と施業基準に関する研究 ・森林施業後の林分の実態調査や種子供給源からの距離等を基に、県下における り針広混交林化の適地判定基準を作成 ・環境保全林の整備を支援するため、天然更新に必要な作業や管理について固定 試験地の継続調査により検証	 森林施業後の高木性広葉樹の侵入状況の実態調査 11箇所 固定試験地の継続調査 6箇所 県内の民有林を対象に空中写真を解析して広葉樹林の位置情報を作成 ・岐阜県森林研究所研究・成果発表会 参加者数125名 	
アドバイザー等の人材派遣	地域森林監理士活用事業費補助金	4, 828	4, 828	0 市町村の林務行政の支援や林業事業体等の経営体質の強化のため、岐阜県地域森 林監理士の雇用等に係る経費の一部を補助	· 6者(5市村·1団体)	
森林整備の支援等	ライフライン保全対策事業費補助金	25, 535	25, 535	0 孤立予想集落や重要施設への送電路を優先に、強風や大雪による倒木で停電を引き起こす恐れのある立木の事前伐採を支援	- 10市町 - 面積 5. 036ha - 延長 5. 43km	────────────────────────────────────
	再造林加速化推進事業補助金	136	136	0 地域の関係者が経費を分担し、皆伐と再造林を連携して進める低コスト再造林の 取り組みを支援するため、地域で設立する再造林基金制度を支援	- 1団体	
	森林境界明確化支援事業費補助金	5	5	0 国の補助対象外の森林で境界を明確にする林業事業体に作業費を支援	・地域森林計画対象外森林の調査 0.47ha	向上させる研修を実施したほか、学生など若い世代を対象 とした木造建築設計研修を実施し、住宅及び非住宅の木造
人材の育成・担い手の確保	新規就業者定着支援事業補助金	3, 429	3, 429	0 新規就業者等の定着を図るため、「森のジョブステーションぎふ」が行う林業事 業体の経営基盤強化や労働環境改善に係る事業に対する補助	・安全講習等受講支援 46件・労働環境等改善支援 29件・起業支援 3件計 78件(25事業体)	化に携わる人材の育成・確保につながった。また、DX研修に参加した2事業体では、製材実績入力システムの構築や 勤怠管理システムの導入等を通じて、作業の効率化を図る ことができた。
	森のしごと普及啓発事業費補助金	19, 089	19, 089	林業の担い手確保を図るため、岐阜県の林業の魅力を発信する事業を展開 ①森のしごとキャンパスプロモーション(魅力紹介) 0 ②林業の仕事PR動画の作成 ③県内農林高校生による「ぎふ林業甲子園」の開催 ④林業就業の相談	①4回開催 参加者数138名 ②動画再生回数 13,238回 ③1回開催 参加者数 15名(4校代表者) ④林業就業相談数 602件	〇普及啓発の支援 森林教育の総合拠点である「森林総合教育センター (morinos)」や保育園等において、森林教育プログラムを 380回実施し、延べ16,552名に森林の役割や価値に対する理 ――解を深めてもらうことができた。
	岐阜県林業就業移住支援金補助金	4, 200	4, 200	0 東京圏以外からのUIJターン促進のための移住支援金の交付	・6市町8名(うち単身者6名、世帯2名)	<u> </u>
	林業事業体経営体質強化事業費	831	831	事業体の経営強化	・労働災害撲滅に向けたミーティング 7事業体	
	林業架線人材育成・普及事業費補助金	3, 118	3, 118	0 近年、減少傾向にある林業架線技術者を育成するため、架線集材機械を用いた事 前踏査·架線張り·集材·撤去までの一連作業を実施するOJT研修の支援	・2森林組合(研修生17名)	
	森のジョブステーション岐阜移転事業費	5, 113	5, 113	0 森林技術者の確保·育成·定着の取り組みを強化するため、森のジョブステーションぎふを森林文化アカデミー内に移転	・森林文化アカデミー内のテクニカルセンターA棟1階に移転・事務所移転開所式の開催(12/17)	
木材利用の推進	県産材利用推進研修事業費	1, 588	1, 588	県産材を活用した住宅の建設促進など県産材の需要拡大や、木材事業者のDX導入による事務効率化の促進等のため、住宅の木造建築を支える人材育成、木材事業者に対するDX導入に関する研修会等を開催 ①木造住宅アドバイザー養成講座 ②木造住宅相談員養成講座 ③間伐材等の運搬装置に関する研修会 ④広葉樹の伐採搬出に関する研修会 ⑤木材事業者等に対するDX導入に関する研修会 ⑥DXの取組みを検討する木材事業者へのアドバイザー派遣	①5回開催 認定者数10名 ②3回開催 認定者数10名 ③1回開催 参加者数19名 ④1回開催 参加者数10名 ⑤2回開催 参加者数69名 ⑥アドバイザー派遣 5者	
	木質バイオマス利用促進研修事業費	74	74	↑ 木質バイオマス利用ボイラーの導入促進のため、木質バイオマスに関する研修会を開催	• 1回開催 参加者数15名	
	都市の木造化促進事業費	5, 106	5, 106	非住宅建造物の木造化に携わることのできる建築士の養成や確保のため、非住宅の木造建築を支える人材育成や公共施設の木造化に関する研修会を開催 0 ①岐阜県木造建築マイスター養成講座 ②岐阜県木造建築マイスタースキルアップ研修会 ③木造建築設計研修会	①5回開催 認定者数11名 ②1回開催 参加者数22名 ③4回開催 参加者数延べ185名	
普及啓発の支援	森林総合教育センタープログラム実施費	30, 367	30, 367	0 森林への理解を深めるため、森林総合教育センターの県民利用を促進するととも	• 森林総合教育センター 利用者数16,552名	
等及啓発の支援	林小心口教育ピング ノロノノム天心員	33, 337	33,337	VIに、森林教育プログラムを実施	┃・森林教育プログラム 107プログラム (380回)	